



走り終えてガッツポーズでこたえる須賀川市チーム。ゴールの県庁前で健闘をたたえ合いました

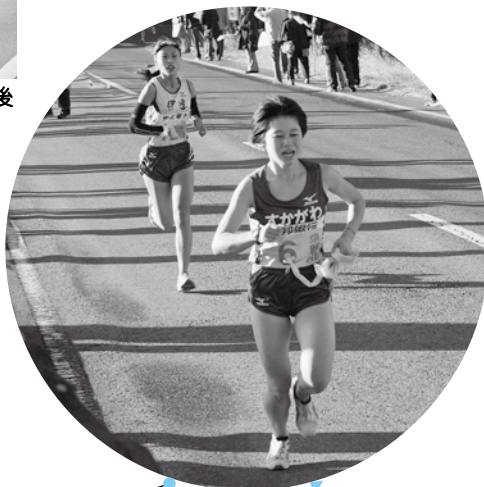


加藤将士選手(4区)



懸命な走りを見せる、円谷仁英選手(13区)

前を見据えて走る満井亮太選手(2区)



熊田佑菜選手(1区)



喜多方市チームと激しく競り合う室田知美選手(左・後方、15区)と、石田智也選手(右・14区)



11区で、二本松市チームの選手と走る大河原まどか選手



鈴木菜穂選手(9区)



郡山市の開成山陸上競技場でタスキをつなぐ7区の面川潤選手と8区の阿部弘輝選手

第24回「ふくしま駅伝」は、11月18日、白河市総合運動公園から福島県庁までの16区間、96.5キロメートルを県内51市町村が参加して行われました。「うつくしま復興」とともに「」をスローガンに、各チームがタスキに思いを込めて挑みました。本市チームは、総合6位でゴールする健闘を見せました。当日の激走の軌跡を写真で振り返ります。

初冬の福島路、激走の軌跡

第24回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)

須賀川市チーム総合6位の健闘



二本松市チームの選手を追って走る星充史選手(12区)



3区を走る相澤晃選手は、三春町の選手と並走し、スパートの機会をうかがう



須賀川土木事務所前の中継所で、5区の森尾克哉選手から6区の伊藤亮選手にタスキがつながれる



登り坂を力走する樋口勝利選手(10区)



アンカーの太田元紀選手(16区)



須賀川市チーム主将 星 充史 選手

● 激走を振り返って
声援が走るための原動力に

今回、12区を走りましたが、練習時間を満足に確保できなかったため、体力面の調整が非常に難しいレースになりました。

しかし、タスキを次の走者に渡すという気持ちと、沿道に詰め掛けた多くの人たちが声を掛けてくれたことが、前に進む原動力となりました。

市町村同士がしのぎを削り、ゴールの県庁を目指すふくしま駅伝。ふる里を代表する選手が走りますが、県全体が応援してくれるのを、肌で感じられました。

須賀川市チーム個人成績表

総合成績 5時間20分59秒(総合6位)					
区(距離)	氏 名(所 属)	タイム (区間順位)	区(距離)	氏 名(所 属)	タイム (区間順位)
1区(4.0km)	熊田 佑菜(安積黎明高校2年)	14分06秒(16)	9区(2.8km)	鈴木 菜穂(須賀川三中3年)	10分40秒(14)
2区(8.2km)	満井 亮太(学法石川高校2年)	26分17秒(14)	10区(9.2km)	樋口 勝利(山形県西置賜消防本部)	27分43秒(14)
3区(5.8km)	相澤 晃(長沼中3年)	18分37秒(3)	11区(3.9km)	大河原まどか(安積黎明高校3年)	15分27秒(8)
4区(7.3km)	加藤 将士(自衛隊郡山)	22分47秒(5)	12区(7.0km)	星 充史(自衛隊郡山)	23分58秒(21)
5区(6.7km)	森尾 克哉(安積黎明高校2年)	22分02秒(6)	13区(4.8km)	円谷 仁英(自衛隊郡山)	15分07秒(3)
6区(8.3km)	伊藤 亮(垂細亜大1年)	27分27秒(8)	14区(5.7km)	石田 智也(学法石川高校1年)	19分52秒(13)
7区(5.4km)	面川 潤(稲田中3年)	18分59秒(15)	15区(3.4km)	室田 知美(長沼中3年)	12分34秒(6)
8区(5.6km)	阿部 弘輝(仁井田中3年)	17分49秒(1)	16区(8.4km)	太田 元紀(東京国際大1年)	27分34秒(17)